



How do doctors choose treatment for older gynecological cancer patients? A Japanese Gynecologic Oncology Group survey of gynecologic oncologists

メタデータ	言語: eng 出版者: 公開日: 2020-09-08 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 山本, 真 メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10098/00028493

学位論文審査の結果の要旨

※ 整理番号		ふりがな 氏 名	やまもと まこと 山本 真
学位論文題目	How do doctors choose treatment for older gynecological cancer patients? A Japanese Gynecologic Oncology Group survey of gynecologic oncologists. (どのように高齢婦人科がん患者の治療を選択するか? - 婦人科腫瘍専門医を対象にした JGOG アンケート調査より -)		
審査委員	主査 小林 基弘 副査 五井 孝夫 副査 吉田 好雄		
<p>本論文では、エビデンスに乏しい高齢婦人科がん患者に対する治療指針を客観的に評価できるツール開発を目的として、婦人科腫瘍専門医を対象にアンケートを行い高齢婦人科がん患者の治療方針決定の現状を調べている。</p> <p>本論文の目的は日本において婦人科腫瘍医が実際にどのような因子を元に治療方針を決定しているかを知ることである。その中で著者らは下記の 4 項目を指摘している。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 高齢婦人科がん患者の治療方針決定において、年齢、日常生活の制限の程度 (performance status; PS)、合併症の有無、治療前検査結果が重視されている。 2. 日常動作や認知症など高齢者を身体的、精神的、社会的に総合評価する高齢者総合機能評価 (comprehensive geriatric assessment ; CGA) は治療方針決定の場面で重要視されておらず、認知度も低い。 3. 治療法別の検討では、広汎子宮全摘術やリンパ節郭清、同時化学放射線療法といった、侵襲の高い治療法が年齢による制限を受けている。 4. 治療方針決定における家族の関わりについて、蘇生不要指示 (do not attempt resuscitation; DNAR) の意思に関しては、ほとんど本人を含めて確認されているが、75 歳以上の患者の病状説明には家族だけのケースも増えている。 <p>これらの結果をふまえて、本論文では日本の婦人科腫瘍専門医における CGA の認知度は低く、75 歳以上の高齢者は主に家族の意向により標準療法がおこなわれていない可能性を指摘している。また、新たな高齢者婦人科がん患者の CGA を土台にした治療予後予測ツールを開発し、エビデンスを蓄積していく事が重要であると結論付けている。</p> <p>本論文は日本の婦人科腫瘍専門医が、婦人科がんの高齢患者の治療戦略を実際にどのように決定しているかを調査した最初の論文であり、日本の婦人科がんの高齢患者における治療標準化の必要性を的確に指摘していると考えられる。エビデンスに基づいた治療の標準化により婦人科がんの高齢患者それぞれに、過不足なく適切な医療が提供できると考えられる。以上の知見により、本学学位論文として十分価値あるものと認める。</p> <p style="text-align: right;">(令和 2 年 5 月 20 日)</p>			

最終試験の結果の要旨

<p>※ 整理番号</p>		<p>ふりがな 氏 名</p>	<p>やまもと まこと 山本 真</p>
<p>学位論文題目</p>	<p>How do doctors choose treatment for older gynecological cancer patients? A Japanese Gynecologic Oncology Group survey of gynecologic oncologists. (どのように高齢婦人科がん患者の治療を選択するか? - 婦人科腫瘍専門医を対象にした JGOG アンケート調査より -)</p>		
<p>審査委員</p>	<p>主査 小森 基弘 副査 五井 孝美 副査 吉田 好雄</p> 		
<p>上記の者に対し、<u>口頭</u>により、学位論文を中心とした関連分野について試問 筆答</p> <p>を行った結果 <u>合格</u> と判定した。 不合格</p> <p style="text-align: right;">(令和 2年 5月 20日)</p>			